

明日見ゆ、日本! 明日見ゆ、早稲田!

— 最新鋭国際健康医療支援船プロジェクト —

平和海国日本が国連海洋法条約に定められる広域な排他的経済水域を護り、かつ、数多くの島嶼を含む国土を襲う大災害時において被災者を救援するために海を最大限利用して活動する大型病院船をもつことには多くの国民が賛成するところである。さらに、この大型病院船が国際医療貢献船として、海外、とくに自然災害が多発する東南アジアにおいて目に見える活躍をすることも期待されるであろう。このような国際医療貢献船の役割は、先端科学・技術の粋を結集した最新鋭のものであればあるほどに、医療のみならずその他の領域へも予想を超える大きな波及効果をもたらすことになる。

しかし、その実現にあたっては多くの課題を解決する必要がある。これら課題には動力源のCO₂ガスの軽減、新たな国際医療人の育成、国際安全保障の高揚、運航コスト軽減のための非災害時における収益活動、などが含まれるであろう。これらのうちの技術的な課題の解決に関しては、科学技術立国として世界に誇る最先端造船技術を有する我が国にとっては決して困難なことではないであろう。それを阻むものは科学行政上における我が国が有する制度上あるいは構造上の問題であるといっても決して過言ではないであろう。

今回、東日本大震災がもたらした不幸を悔やむ中で党派を超える議員連盟が発足し、この問題に対して一つの模範的な回答を国策として打ち出していくことになったことは、被災者を含めた多くの国民が歓迎するところであろう。大学機関はそのミッションを鑑みて俯瞰的な見地に立ってこの動きに積極的に呼応していくことが求められるであろう。

最新鋭国際医療貢献船建造のキックオフとなる第1回の公開シンポジウムが早稲田大学人の積極的な努力によって議員連盟の皆様方をお迎えし開催されることになったことは、早稲田大学としては喜ばしいことであるとする。早稲田大学は医学部を持たないとは言え、国民と一体なって新しい視点に立って文理融合科学としての医学・医療領域に他の大学など研究機関や企業と協働して積極的に進出しつつあり、益々社会への貢献を果たす矢先にあるからである。

本シンポジウムの議論を通じて、早稲田大学のみならず他教育・研究機関の各研究教育分野の個々人がそれぞれの専門知識を活かしてオールジャパンの一員としての意識を一層高め、この国策への参加と責任を積極的に果たされんことを期待し、本シンポジウムを開催するものである。

早稲田大学 先端科学・健康医療融合研究機構 機構長
重点領域研究機構 災害復興のための先端環境医工科学研究所 所長
浅野 茂隆

日時

2011年6月20日(月) 13:30—17:00

- **会場**：早稲田大学 大隈小講堂 (東京都新宿区西早稲田1-6-1)
- **主催**：早稲田大学 先端科学・健康医療融合研究機構／
東日本大震災復興研究拠点・先端環境医工科学研究所
- **共催**：早稲田大学 グローバルCOE「アジア地域統合のための世界的人材育成拠点」／
日欧研究機構 欧州バイオメディカルサイエンス研究所
- **協力**：早稲田大学 博士キャリアセンター

時節柄、当日はクールビズ(ノーネクタイ、上着不要)にてお越しくださいますようお願い申し上げます。

明日見ゆ、日本! 明日見ゆ、早稲田!

— 最新鋭国際健康医療支援船プロジェクト —

プログラム

司会 超党派国会議員連盟 顧問 山東 昭子

13:40	開会挨拶	早稲田大学 総長 鎌田 薫
13:50	超党派国会議員連盟のご挨拶	会長 衛藤征士郎 事務局長 平沢 勝栄 幹事長代理 渡辺 周 副会長 赤松 正雄 (他、ご出席国会議員のご紹介)
14:40	休憩 (20分)	

司会 早稲田大学 教授、先端科学・健康医療融合研究機構 事務局長 朝日 透

15:00	特別講演「アジアの疾病動向と医療—病院船の必要性を考える—」	社団法人 メディカル・プラットフォーム・エイシア 理事長、元防衛庁 防衛参事官 西山 正徳
15:30	講演「非伝統的安全保障と人材育成」	早稲田大学 教授、グローバルCOE「アジア地域統合のための世界的人材育成拠点」代表 天児 慧
15:55	講演「災害支援における船舶の役割」	神戸大学大学院 教授、海事科学研究科長 小田 啓二
16:20	ASMeW 宣言「最新鋭国際健康医療貢献船に期待される多目的機能」	早稲田大学 教授、先端科学・健康医療融合研究機構 機構長 浅野 茂隆
16:45	閉会挨拶	早稲田大学 副総長 橋本 周司
17:30	意見交換会	(早稲田大学 早稲田キャンパス 26号館 大隈記念タワー 15階「西北の風」にて、参加費 1,500円) 意見交換会では軽食をご用意いたします。

お問合せ先 早稲田大学 東日本大震災復興研究拠点・先端環境医工科学研究所 事務局
TEL & FAX: 03-5369-7327 E-mail: h-ship@waseda-pracdoc.jp

お申込み先 下記URLにアクセスの上、参加フォームにてご登録ください。
<https://ssl.waseda-pracdoc.jp/20110620regi.php>

交通のご案内

- 山手線 / 西武新宿線 「高田馬場駅」 徒歩20分
- 地下鉄東京メトロ東西線 「早稲田駅」 徒歩5分
- 地下鉄東京メトロ副都心線 「西早稲田駅」 徒歩15分
- 都電荒川線 「早稲田駅」 徒歩7分
- 都バス 「高田馬場駅-早大正門」 終点 徒歩3分

- **主催:** 早稲田大学
先端科学・健康医療融合研究機構 /
東日本大震災復興研究拠点・先端環境医工科学研究所
- **共催:** 早稲田大学 グローバルCOE
「アジア地域統合のための世界的人材育成拠点」 /
日欧研究機構 欧州バイオメディカルサイエンス研究所
- **協力:** 早稲田大学 博士キャリアセンター

